

市政運営・予算編成・教育施策の重点的考え方について問う



自由民主党昭島市議団 木崎 親一 議員

質問 市政運営の基本的な考え方について問う。歴代「元気都市あきしま」実現市長の成果を継続しつつ更なる発展のため、まちづくりをどのように進めるのか。市長 住み続けたい、住んでみたいまちづくりを進め、ハード・ソフトが融合した魅力ある昭島を築いていく。

質問 将来都市像である「元気都市あきしま」実現に向けた第五次総合基本計画の後半期の取り組み方針は。市長 市民の意見や第三者検証委員会の評価結果、総合戦略の検証結果等を施策に反映させ、後半期のまちづくりを活かしていきたい。

質問 公共施設等総合管理計画に基づく取り組みについて、今後の進め方は。市長 個別施設計画等を策定するとしており、様々な角度から検討をし、市民への丁寧な説明に努めていく。

質問 環境共生のまちづくりに関して、西多摩衛生組制度確立に向けての考えは。市長 避難行動要支援者名簿の作成や活用方法等について総合的な検討を進める。

施政方針、予算編成方針の考え方を問う



公明党昭島市議団 赤沼 泰雄 議員

質問 可燃ごみの焼却について、西多摩衛生組合の加入に向けた協議の要請を行った。施設周辺住民の方の理解が何よりも重要であり、これまで以上に丁寧な対応をお願いしたい。今後、運動施設・文化施設でも広域化の検討が必要になると認識するが、公共施設等総合管理計画の施設ごとの個別計画を策定するにあたり、スケジュールや考え方は。

市長 市内連携体制を構築する中で、施設類型ごとの個別施設計画等の骨子案の作成に着手し、平成30年度以降には、外部検討委員会を設置するなど幅広い意見を聞く中で、順次個別施設計画等を策定していく。

市長 売却を基本に、貸付地としての運用など、有効活用を幅広く検討していく。②有効な取り組みであり、先行事例の精査など、導入に向け検討していく。

市長 大変ありがたく、感謝を申し上げる。制度については、他の贈呈基準等を勘案する中で検討していく。質問 保育所の待機児童解消について、都の予算を活用して新たな価値を創造する場の

努力することだが方針は。市長 ①持続可能な自主・自立の行財政運営の確立を目的とする。②大規模建設事業や有償借用地の取得財源とするため、売却に努める。

質問 安全・安心なまちづくりに関して、避難者支援制度確立に向けての考えは。市長 避難行動要支援者名簿の作成や活用方法等について総合的な検討を進める。

質問 環境共生のまちづくりに関して、西多摩衛生組制度確立に向けての考えは。市長 避難行動要支援者名簿の作成や活用方法等について総合的な検討を進める。

1面下段より

質問 保育所の設置運営者が保育所の利用者負担軽減補助に、なにか方法がないか相談しながら対応を考えた。質問 一般会計予算の歳入について、①法人市民税が対前年度比18.4%減の要因は。②市債は、返す以上に借りないという基本的な考え方とのことだが、今後の財政需要の中での所見は。

3面下段へ続く